

女性医師の院内保育所利用の促進等について

- 女性医師バンク（仮称）で述べたとおり、女性医師が出産や育児といったライフステージに対応して、診療を継続できるようにすることは、国民に十分な医療を確保する上で重要な課題となっている。

- こうした課題に対処するためには、女性医師に対する院内保育の提供等の子育てと診療の両立支援策が必要不可欠であり、現在、厚生労働省としては、女性医師バンク（仮称）の創設に加えて、民間病院の院内保育所の運営に対する補助等も行っており、この補助の対象には医師の児童を保育する場合も含まれているところである。

- 現在、複数の公立病院を中心に、院内保育所の利用実態等の両立支援策の現状に関する調査を行っており、今後、その結果を踏まえて講ずべき対策等についてお示しする予定であるが、各都道府県、市町村におかれては、公立病院における女性医師の院内保育所利用の促進等必要な取組みをお願いする。

へき地医療支援機構連絡会の開催などについて

(社) 地域医療振興協会が主催するへき地医療関連の会議を下記のとおり開催予定としておりますので、へき地医療支援機構の担当者等の出席、関係者への周知について、よろしくご配慮願います。

なお、正式な開催案内は別途、(社) 地域医療振興協会より送付されます。

1. 第1回へき地医療支援機構連絡会

日時等 ; 平成 18 年 8 月 18 日 (金) 15:00~18:00

都道府県会館 402 会議室 (千代田区平河町 2-6-3)

対象者 ; へき地医療支援機構専任担当医師、事務局担当者

議事内容 ; (1) 「第 10 次へき地保健医療計画」及び事業実施について
 (2) へき地医療情報ネットワークのシステム改善について
 (3) へき地医療支援センター事業について
 (4) 各県支援機構の現況報告及び情報交換等

2. 平成 18 年度地域医療学術集会へき地医療シンポジウム

日時等 ; 平成 18 年 8 月 19 日 (土) 15:00~17:00

都道府県会館 101 会議室

対象者 ; へき地診療所勤務医師、へき地拠点病院勤務医師、都道府県等のへき地医療関係者

テーマ ; 「今、へき地医療の現場は・・・」～医師不足を乗り越えて～

内 容 ; (1) 基調報告
 (2) シンポジストからの報告
 (3) 全体討論

3. 平成 18 年度地域医療学術集会へき地医療研修シンポジウム

日時等 ; 平成 18 年 8 月 20 日 (日) 9:00~12:00

都道府県会館 101 会議室

対象者 ; へき地医療を志す医学生・研修医・医師、へき地で指導する医師 等

内 容 ; (1) 基調講演
 (2) シンポジウム へき地における研修プログラム
 (3) 討論会 へき地医療の魅力とは何か
 へき地医療に継続的に関わるために